

農業用ダムの貯水状況調査 【大分県集計】

(令和6年2月1日 12:00 現在)

農村基盤整備課 水利整備班

都道府県名	管内	水系名	ダム名	有効貯水量 (千m3)	受益面積(ha)		管理者名	現貯水量 (千m3)	貯水率 (%)	前回調査との比較		平成(H26-R5)との比較		備考
					うち水田	1月4日時点 貯水率(%)				1月4日時点 との増減(%)	平成同時期 貯水率(%)	平成比(%)		
	中部	大野川	石場ダム	2,154	948.0		野津土地改良区	1,062	49.3	59.9	△ 10.6	76.1	64.8	
	上流	大野川	大谷ダム	1,500	555.0	555.0	荻柏原土地改良区	490	59.8	61.0	△ 1.2	93.9	63.6	
		大野川	大蘇ダム	3,890	1,865.0	767.0	大野川上流地域維持管理協議会	1,836	42.7	51.0	△ 8.3	—	—	
	大野	大野川	師田原ダム	2,912	1,160.0	284.0	大野町土地改良区	1,873	64.3	69.1	△ 4.7	90.3	71.2	
	北部	桂川	並石ダム	1,429	670.0	255.0	並石土地改良区	1,210	84.7	72.1	12.5	99.8	84.8	
		駅館川	日出生ダム	7,160	3,666.5	2,479.9	駅館川土地改良区連合	2,901	40.5	41.0	△ 0.5	66.0	61.4	
		駅館川	日指ダム	4,510	2,761.3	2,190.5	駅館川土地改良区連合	4,148	92.0	86.7	5.3	95.1	96.7	
		駅館川	香下ダム	2,020	477.0	272.7	駅館川土地改良区連合	1,229	60.8	65.0	△ 4.1	67.3	90.5	
		駅館川	深見ダム	1,250	776.0	776.0	宇佐市	386	30.9	36.2	△ 5.4	47.2	65.4	
		合計		9										

※ 平成貯水量はH25年度～令和4年度の貯水量より算出、国報告は過去蓄積データ(ダムごと)全てより算出しているため、平成値は異なる。

※ 大谷ダムは堆積量が680千m3程度あるため、貯水率については、堆砂量を考慮し、農業用水として利用可能な820千m3に対して算定している。

水利貯水量

大分県	北部	山国川	耶馬溪ダム	9,800			国土交通省	8,410		79.7	△ 79.7	88.2	97.3	
-----	----	-----	-------	-------	--	--	-------	-------	--	------	--------	------	------	--